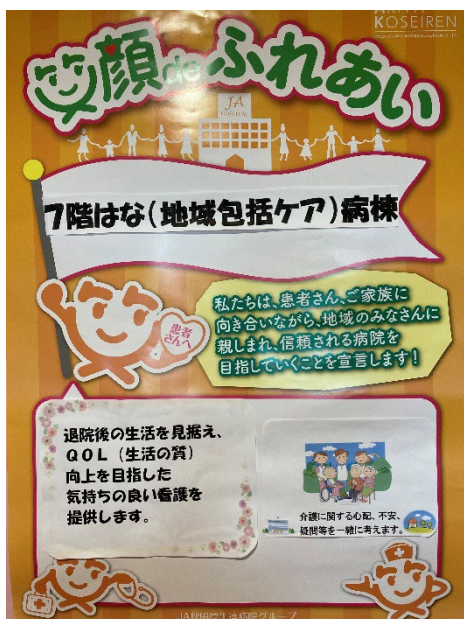


## 7階はな病棟（地域包括ケア病棟）

地域包括ケア病棟は、急性期を過ぎた患者さんが安心して住み慣れた地域で生活できるように、多職種と連携しながら適切な時期に適切な場所へ退院を支援する役割を担っています。患者さんは後期高齢者が多く、複合的な疾患や認知的、社会的な問題を抱えている事が多いです。合併症の予防や転倒・転落等を防ぎながら、安全に回復する援助を医療と生活の視点で提供しています。



私たちは、患者さん、ご家族に向き合いながら、退院後の生活を見据え、QOL(生活の質)向上を目指した気持ちの良い看護を提供します。



カンファレンス風景

生活を見据えた個別性のある支援を展開するために、医師を含めた他職種で話し合いを行い、介護に関する心配・不安・疑問等を情報共有し問題解決に取り組んでいます。



ディルームに歩行練習器具が設置されています。運動機能回復に向けて、リハビリが休みの時に自主練習している光景がみられます。